

【広報部】第4号 ☆見学大歓迎☆「読み聞かせ どんぐり」

第4号は、本日6月3日に行われた読み聞かせについてお知らせします！

読み聞かせは、学校応援団のボランティア活動です。在学中の保護者だけでなく、卒業後も20年と長く続けている方がいらしたり、昨年は卒業生が海外生活の体験談を話しに来てくださったりもしたそうです。

教室をのぞかせていただきますと・・・

低学年は「バルバルさん」のお話に、みんなで声を上げて盛り上がっていました。

中学年は「まほうのコップ」のお話が進むにつれて、前のめりになる子たちもいました。

高学年はさすがに落ち着いています。「だいじょうぶ だいじょうぶ」のお話に、静かに耳を傾けていました。

どの学年も、読み手の方をよく見て聞いている姿が印象的でした！

(特に低学年は反応が大きくてかわいかったです)

この日は他にも「もりはみている」「王さまと九人のきょうだい」「そんなことってある？」など、ボランティアさんが選んだ本を読み聞かせてくださっていました。また、語り部として本を使わずわらべ歌や外国の昔話をお話しされている方もいて驚きました！ぜひ、お子さんに今日はどんなお話を聞いたのか尋ねてみてください。

各クラスでの読み聞かせが終わった後は、読んだ本のタイトルを記録し、お互いに本の紹介をされたりしていました。お話をうかがったところ、「読むのが好きで続けています」「お話に夢中になって口を開けて聞いている子がいてかわいかったです」とのことでした。読み手の方々も楽しんで参加されている雰囲気が伝わりました。

随時、見学や参加も大歓迎とのことです。興味のある方は5月30日にtetoruで配信された「読み聞かせ見学会」のお知らせをご確認ください。

荒幡小学校 PTA 広報部

